

都道府県名：愛知県	市町村名：新城市
<p>1. 活動名 「鳳来/いろいろの森」活動</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 平成9年、新城市門谷地内の鳳来寺山表参道沿いの人工林（針葉樹）約1.4haを皆伐した山林所有者より、その後のこの山林整備について地元住民に相談があり、日照などの環境や、この地が観光地であることを踏まえて、落葉広葉樹林をつくることとなった。 また、平成10年10月には「平成10年度新城地域植樹祭」がこの山林の麓で開催され、平均月1回の作業（地ごしらえ、植樹、補植、下草刈り、施肥など）が必要となった。 植樹後5～6年は、下草刈り等の重労働が必要なので多くの一般参加者を募ることとなった。その活動の参加常連者達から、より高度な森林作業技術の修得を希望する者が増え、平成16年11月、森林作業従事のプロ5人が指導者になりセミプロ養成を目的とした「森林真剣隊」が誕生し、翌平成17年7月には、特定非営利活動法人森林真剣隊として再発足した。</p>	
<p>3. 実施主体 特定非営利活動法人森林真剣隊</p>	
<p>4. 取組の概要 誰でも参加することが出来る初級森林ボランティア活動である「鳳来/いろいろの森」活動と、より高度な森林作業技術修得を目指す「森林真剣隊」活動とが併行して行われている。 今日までに、多くの都市住民や地元農山村住民が参加し、森づくりを介して交流が行われている。</p>	
<p>5. 支援事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題 当初植樹した森は、樹木が大きく成長し、下草刈りの必要が殆どないほどの針広混交林になっているものの、現在整備する山林は約10箇所、約5.2haと増えたため、下草刈りの頻度が増している。</p>	



会社の若い人のサークルも参加します。いろいろな作業を体験して頂きますが、植樹が一番楽しそうです。



民家の近くの山林（針葉樹人工林）を皆伐した後は、落葉広葉樹を中心とした針広混交林づくりを進めています。植樹後5～6年は、下草刈りと補植が主な仕事です。



参加者集合写真。後ろの色づいた広葉樹は、平成10年に最初に手がけた落葉広葉樹の森。真夏の下草刈りも、森の中の道を除いて殆どしなくても良くなりました。木漏れ日が気持ちいい森です。



参加者は子どもと一緒に家族連れも多く、1日自然の中で楽しんで、いろいろな作業を体験したり、森のことを学んで帰ります。